



藤沢東ロータリークラブ 週報

2016~2017 Rotary Club of Fujisawa East



- 会 長/石田能治 幹 事/林葉之 例 会/毎週火曜日 12:30~13:30
- 事務所/藤沢市南藤沢 4-2 吉田ビル 5 階 TEL 0466-41-9191 FAX 0466-41-9192
- 例会場/湘南クリスタルホテル藤沢市南藤沢 14-1 TEL0466-28-2111 FAX0466-28-2126

ROTARY SERVING HUMANITY



第 1952 回例会 2016 年 11 月 29 日 (火) (天候) 晴れ No.19

点鐘

クリスタルホテル 3F 「フォンテーヌ」
Fontaine

開会

ロータリーソング: 「手に手つないで」

ゲスト・スピーカー・ビジター紹介 なし

バナー交換 なし

会食・懇談

-会長報告-

- ・先日 2016 年 11 月 21 日(月) 第 3 グループゴルフコンペが湘南シーサイドでカントリー倶楽部でありました。小柴会員と共に参加しました。お陰様でブービー賞を頂きました。スコアはトータルで 149 でした。おかしいと思い熱を測ったら 37.2℃ ありました。もう治りましたが・・・本日もよろしくお願い致します。

-表彰&特別挨拶- なし

-幹事報告-

- ・例会の変更通知が入っております。
茅ヶ崎湘南ロータリークラブ
12月21日(水) 18:00 点鐘(忘年家族例会)
12月28日(水) クラブ定款により休会
1月4日(水) クラブ定款により休会
綾瀬ロータリークラブ
12月20日(火) クリスマス家族移動例会
18:00~(於) オークワロシティホテル海老名
茅ヶ崎ロータリークラブ
12月22日(木) 17:00 鎌倉プリンスホテル
(例会後、親睦クリスマス家族会) ビジター費:
10,000 円
12月29日(木) 休会(クラブ定款により)
2017年1月5日(木) 休会(クラブ定款)

- ・本日、中村会員のご協力により、ご希望の方には、例会後にインフルエンザ予防接種を実施いたします。

申込みされていない方で、ご希望の方は、来週も予定を設けておりますのでそちらにお申し込みください。

-委員会報告-

- ・クリスマス会&新年会の件 親睦委員会
- ・出席報告 出席委員会
- ・スマイル報告 スマイル委員会
- ・クラブ研修リーダー研修会代理出席報告 吉田新一会員

-会員&配偶者誕生日-

会員誕生日 なし

配偶者誕生日

梶浦彩子様(梶浦暁会員配偶者)

-卓話-

「僕のかかった血液のガン」

片岡啓次 会員



点鐘

閉会

出席報告

例会月日	総員(名)	出席(名)	欠席(名)	出席率(%)	メークアップ(名)	修正出席率
11月 8日	34 (23)	17	11	67.65		67.65
11月29日	34 (30)	24	4	88.23		

-スマイル-

【石田能治 会長】

片岡さん、本日の卓話よろしくお願ひ致します。

【林葉之 幹事】

片岡会員 本日の卓話楽しみにしております。
中村会員、インフルエンザ予防接種宜しくお願ひ致します。

【加藤信忠 会員】

片岡さん おめでとう。
今日は貴重なお話、有難うございます。

【狩野圭司 会員】

本日は貴重なお話、有難うございます。

【河合克彦 会員】

片岡さん、卓話、よろしくお願ひします。

【横田佳代子 会員】

片岡様 卓話たのしみにしてます。おめでとうございます。
主人と私の誕生祝ありがとうございます。
お陰様で母も元気に 104 歳の誕生日を迎えました。
自分の足で歩き、いつもにこにこ幸せです。
明日 11 月 30 日 10 時にレディオ湘南 (83.1MHz) 藤沢市広報番組で私の随筆「熊沢先生 未来の祝い」が放送されます。

【吉田成江 会員】

片岡さん、日々御健康になられるお顔を拝見うれしく思います。これも神仏の御加護かと思ひます。
ひいお爺さんになられるまで御身体御自愛下さいませ。

【入澤初子 会員】

片岡さん、今日はよろしくおねがい致します。

【田中繁 会員】

片岡さん、本日 卓話よろしくお願ひします。

【片岡啓次 会員】

今日は『僕がかかった血液のガン』のお話をします。
10 万人に 2 人の発症率だそうですから、みなさんが直接かかる事は無いと思ひますが、ご参考までに聞いて下さい。

【山口俊明 会員】

片岡さん卓話よろしくお願ひします。

【小柴智彦 会員】

片岡さん 本日の卓話よろしくお願ひします。
早い快復を祈っています。

【吉田新一 会員】

片岡さん、完全復活おめでとうでございます。
本日は、患者側から見た Doctor X の世界、最新医療技術等、楽しみです。宜しくお願ひします。

【村木薫 会員】

片岡さん 本日の卓話よろしくお願ひ致します。

【大坪加寿子 会員】

片岡さん卓話楽しみにしております。

【梶浦暁 会員】

妻の誕生日にきれいなお花をありがとうございました。

-委員会報告-

クリスマス家族会について 親睦委員会

月日：12/20 (火)

時間：6:00 ~ 受付、
6:30 ~ 開演

場所：クリスタルホテル3F「フォンテーヌ」

新年会について

月日：2017年1月10日(火)

場所：煌蘭 さいか屋8F

水川親睦委員長



詳細は、決まり次第 FAX 等によりご案内申し上げます。奮ってご参加願ひします。

インフルエンザ予防接種について

中村宣夫会員



例年行っておりました石神先生が御病気で今年できないとのことで、代わって私が行います。問診票に必要事項をお書き下さい。



-卓話-

「僕のかかった血液のガン」

片岡啓次 会員



みなさん、こんにちは。今日は私の病気についてお話しをする機会を設けて頂きましてありがとうございます。私の病気を見直すいいきっかけを頂いたと思っています。

また、皆さんからたくさんのスマイルを頂き、ありがとうございます。その期待に応えるだけのお話しができるか分かりませんが、よろしくお願いします。

早速、着座にて話しをさせていただきます。僕がかかった血液のガンは「多発性骨髄腫」というものです。血液のガンで「マルチプル・ミエローマ」という名前で略して「MM」です。初めて薬局に処方箋を持っていく時に問診票がり、それに現在かかっている病気欄に「MM」と記入したところ、薬剤師の方に『多発性骨髄腫』ですか、と確認されたので医療関係者には「MM」で通じる事に驚きました。

血液のガンには「白血病」「悪性リンパ腫」「多発性骨髄腫」に大きく分けられるそうです。

それぞれの発症率は白血病の「急性」は10万人あたり4人、「慢性」は10万人あたり1.5人、悪性リンパ腫は10万人あたり13人、MMは10万人あたり2人程度だそうです。

藤沢市の人口が約43万人なので9人位の割合で僕と同じ病気の方がいらっしゃるようになります。

入院した時に、主治医の先生から「生存率は中央値で7年・・・」と聞いて普段聞かない『生存率』、一瞬言葉を失いました。が、高齢者で末期の状態の患者さんも含めての「中央値」なので、結局はその患者さんの寿命なり体力に左右される、とのことであまりその言葉を気にしないようにしています。

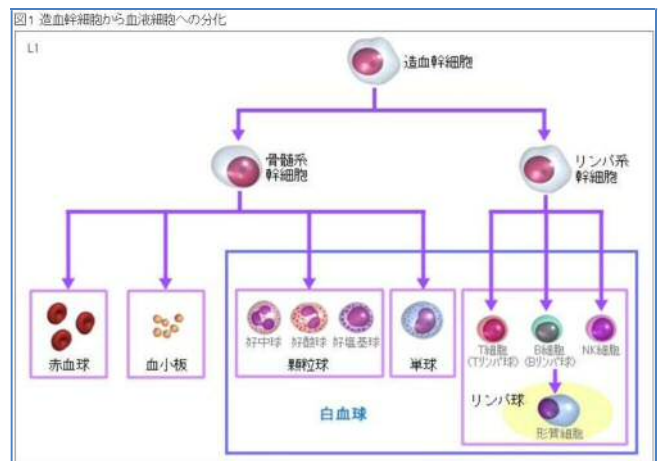
僕のガンが見つかった経緯ですが、今年の2月に風邪を引いた状態でゴルフに行きました。運動して汗をかけば早く治るかな、という気持ちでした。それから咳が酷くなりまして1週間目に熱も出て、辻堂の徳洲会に駆け込み、肺炎だと言われて、念のための血液検査をしたところ「MM」だと診断されました。

肺炎が見つかった辻堂の徳洲会病院には「血液内科」がなかったので、紹介して頂いて「湘南鎌倉総合病院」へ転院しました。ここは、田中繁会員の会社で耐震補強工事をされたり、田中会員もよく利用されていると聞きました。TVドラマのチームバチスタのモデルになった病院でもあり、日本で初めてバチスタ手術が行われたところです。

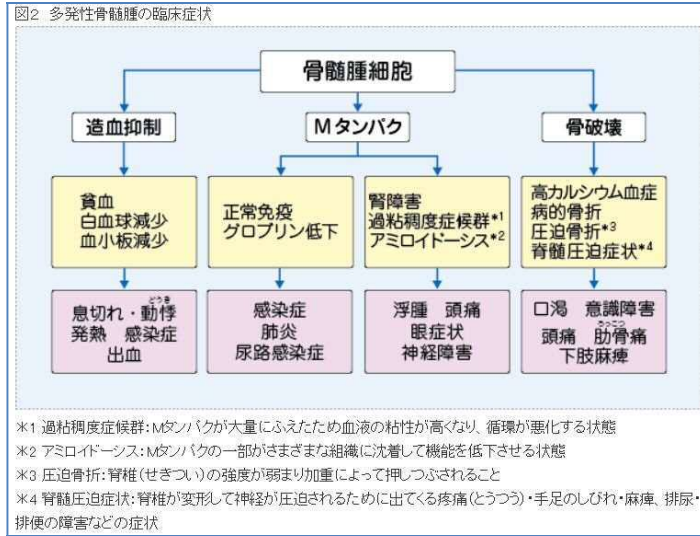
MMの病気を理解して頂くために血液の成り立ちをお話しします。血液には赤血球、白血球、血小板、リンパ球などがあります。

血液のガンの種類「三大ガン」

- 白血病(急性・慢性)
急性白血病が10万人あたり 4人程度
慢性白血病は10万人あたり 1-1.5人程度
- 悪性リンパ腫
人口10万人あたり 13人程度
- 多発性骨髄腫
人口10万人あたり 2人程度
生存率=中央値 7年



それらは全て「幹細胞」が分かれたものです。僕のかかったガンは幹細胞のうちのリンパ系幹細胞→B細胞→「形質細胞」がガン化したものです。「形質細胞」は細菌やウイルスから体を守る抗体を造るところです。



異常をきたした骨髄腫細胞は①「造血抑制」という作用で貧血や息切れ・動悸・発熱・感染症などを引き起こします。また②抗体として役に立たない「Mタンパク」を異常に増殖させて免疫がなくなり、感染症・神経障害を引き起こします。さらに③「骨破壊」があります。病的・圧迫骨折などや意識障害などを引き起こします。高齢者などは頭蓋骨に穴が開くこともあるそうです。ここがMMの特徴ですが、僕の場合はそこまでは、いってなかったようです。MMだと診断されたときに、ドクターが「この病気は治療方法が確立されているので大丈夫だ」と説明してくれました。

治療プログラム

- 期間 (2016年3月～7月)
- VRD療法「寛解導入療法」3月9日～5月10日
薬品名＝ボルテゾミブ＋レナリドミド＋デキサメタゾン
商品名＝ベルケイド＋レブラミド＋レナデックス
- 自家造血幹細胞の採取5月18日～6月7日(21日間)
移植6月30日～7月25日(26日間)
- その後11月より、地固め療法(4ヶ月)→維持療法
ベルケイド＝ノーベル賞受賞 大隅良典教授 オートファジー

僕の治療プログラムは3月から7月までの5ヶ月間で治療を行いました。

VRD療法「寛解導入療法」を3月9日から5月10日まで行いました。3種類の抗ガン剤を投与する方法でその頭文字をとって「VRD」といいます。

すなわち「ボルテゾミブ」「レナリドミド」「デキサメタゾン」の3薬品です。

「寛解」とは病気の症状が一時的或いは継続的に軽減した状態または見かけ上消滅した状態のことです。

完全にガンをなくすことができないため3種類の薬によってガンを抑え込むということです。

ガン細胞を押さえつけておいて、次の段階で「自家造血幹細胞」の採取、移植・・・自分の幹細胞を取り出して1カ月後に自分の体に戻す療法を行いました。5月18日から7月25日の間。

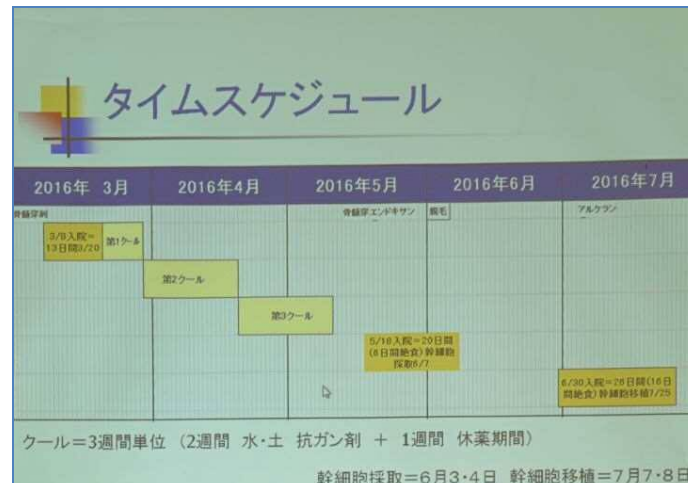
「自家」は自分の身体のことですが、ドナーを探して他人の幹細胞を移植することは拒絶反応が起きるためリスクが高いそうです。

それから今は一旦プログラム自体は終わりましたが、11月から「地固め療法」を4ヶ月間やる予定です。さらに「念には念を入れて」の感じで、その後は「維持療法」を行う予定です。

「ボルテゾミブ」の薬商品『ベルケイド』は皮下注射でお腹に打ちます。「レナリドミド」の商品名『レブラミド』はサリドマイド系の薬で取扱い要注意の薬で妊婦には使用できません。また「デキサメタゾン」の商品名『レナデックス』はステロイドです。レナデックスは40mg(ミリグラム)を摂取するのは大変です。数年前までは毎回0.5mgの錠剤を80錠飲んでいたので、僕の時も4mgの錠剤を10錠飲んでいました。またこのステロイド系は物凄く元気になるといって覚醒します。昨日通院の日でレナデックスを飲んだら夜一睡もできなかったです。

因に「ベルケイド」という皮下注射は先日ノーベル賞を受賞した大隅良典教授の「オートファジー」理論を元に開発されたものだそうです。

治療のタイムスケジュール



治療の流れについて

次に治療のタイムスケジュールですが、最初の第1クールから第3クールまではVRD療法期間です。「1クール」は2週間抗ガン剤投与し、1週間休薬期間とする3週間単位です。VRD療法の最初は入院しながら重篤な副作用が出ないか慎重に行いました。副作用がでなかったため第2、第3クールは通院でした。

5月18日から20日間かけて幹細胞を採取しました。「エンドキサン」の抗ガン剤が強烈なので、入院前に頭を剃ったのですが、入院後6月初めに頭髪が全部抜けました。頭を洗うと短い毛がかなりの量落ちましたし、タオルで拭くとべっとり毛がついていました。ウチの奥さんは床掃除のコロコロで頭を撫でたら全部とれるんじゃない?とか言う始末でした。衝撃的。幹細胞の採取期間は食事は取れませんでした。幹細胞460ccを2日間で採取しました。腹部から管を通して採取するのですが、血液を採取して遠心分離機で幹細胞だけを取り出して残りの血液は身体に戻します。



主治医は美人のドクター

6月20日から26日間入院して幹細胞を再度身体に移植します。この時は抗ガン剤「エンドキサン」より強力な「アルケラン」といものを投与されました。

幹細胞を焼いた後、身体に戻す治療で26日間のうち16日間は全く食事ができませんでした。その間、「粘膜障害」がおきまして、唾も呑み込めない状態で、粘膜がヒリヒリ焼けた状態で非常に痛かったです。ただ口の中は清潔にしなければいけないので、歯磨きや薬剤で口の中を漱いだり2時間おきにやらなくてはいけませんでした。

治療の流れ

- 「寛解導入療法」 十分に骨髄腫細胞を減らしてから約2ヶ月
- 「自己末梢血幹細胞採取」=冷凍保存(マイナス70℃)4週間保存
- 「自己末梢血幹細胞移植」 強力な抗がん剤を用いて残存している骨髄腫細胞を極限まで減らし、次に保存しておいた末梢血幹細胞を輸血と同じように静脈へ点滴にて輸注します。 =解凍37℃のお湯
- 「地固め療法」 移植後に残っている骨髄腫細胞をさらに減らす治療です。4ヶ月
- 「維持療法」 レナリドミド(サリドマイド系)などを定期的に長期間投与することにより、再発を抑える治療です。

- 「寛解導入療法」…2カ月間
十分に骨髄腫細胞を減らしてから
- 「自己末梢血幹細胞採取」
冷凍保存(超低温)マイナス70℃4週間
- 「自己末梢血幹細胞採取」
協力的な抗がん剤を用いて残存している骨髄腫細胞を極限まで減らし、保存しておいた末梢血幹細胞を37℃のお湯で解凍し、輸血と同じように静脈へ点滴にて輸注する
- 「地固め療法」…4カ月
移植後に残っている骨髄腫細胞をさらに減らす治療。
幹細胞を移植して治療を完了後、維持療法だけ続ける方もいらっしゃるけども、僕は将来何かあったときに「地固め療法」もやっておけば…、と後悔をしないためにも念を入れてこの療法も行っています。(現在)
- 「維持療法」…
レナリドミド(サリドマイド系)を定期的に長期間投与することで再発を抑える治療

幹細胞移植の際に点滴にて行っている様子ですが、-70℃(超低温)冷凍保存から

幹細胞移植

-70℃にて冷凍保存

37℃のお湯で、解凍

極めて原始的な方法、.. (-_-)



37℃のお湯で解凍して戻す際にも、幹細胞がどんどん死滅していくので、もう少し早くできないものかもどかしい思いをしました。

原始的な感じがして・・・。



その際は、無菌室状態にしました。ベッド周りの気圧を上げて菌が入り難い状態にしてみました。ベッドの近くを陽圧にしてありましたが、掃除やらドクターの検針やら出入りが多く純然たる無菌室なのか疑問でした。

今、「地固め療法」をしている最中ですが、ドクターから移植後の臨床研究への協力を要請されました。

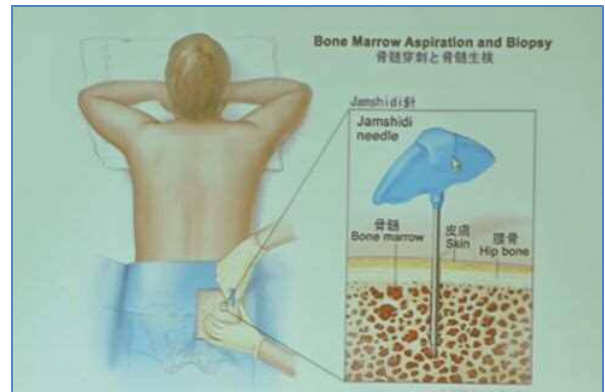
移植後の地固め療法の有効性を臨床研究したいとのことで協力することにしました。

内容は、移植後VRD療法を4クール（4カ月）行い、その後維持療法にすすむ。標準治療になっていない「地固め療法」の有効性を検証すること。神奈川県内の9施設全体で19名、湘南鎌倉総合病院では3名。モデルになりやすい患者が少ないそうです。既定のプログラムだけで維持療法に移行する方が多いそうです。

会場風景 クリスタルホテル「フォンテーヌ」



「骨髓穿刺」という方式で行います。針を骨を貫通する形で差し込み検査を行います。



治療費（薬価）について。

最近話題のオプジーボ（自由診療）は、100mgがワンボトルで73万円。

肺がんの場合、体重1kgに対して3mgが必要⇒60kgの人であれば1回の投与あたり180mg=130万円の薬代。

仮に体重67kgの男性が2週間に1回の割合で、1年間の治療を続けた場合は、かかる薬価は3,500万円にもなります。

僕の場合の治療費（薬価）ですが、ベルケイド（皮下注射）は1回あたり14万円ですが、保険適用で42,000円です。

レブラミド（サリドマイド系）は2カプセル/日あたり18,228円が保険適用で5,468円⇒1月に12万円です。

がんの治療薬は高額医療ですが、保険適用で3割になりましたが、たまたま妻ががん保険に入れておいてくれた御蔭で3割ですみました。来年の確定申告時に高額医療費控除を行うことで治療費（薬価）を支払うこともできました。

丁度、時間となりましたのでこれで私のお話を終わります。御清聴ありがとうございました。